

TTC 山行実施記録(提案山行)

2019年8月8日 報告者:M.H

山行名	早池峰山 平泉中尊寺				岩手県 [1917m]
実施日	2019年7月26日(金)~28日(日)		2泊3日(往路夜行バス利用)		
天候/参加人員	天候:7/27 曇りのち晴れ、7/28 晴れ		レベル:★★☆	参加人員:7名	
パーティスタッフ	省略				
参加メンバー	省略				
費用 (TTC カンパ金) ¥180	ジパング割引適用者¥38,888 割引適用外の方¥42,698 夜行高速バス(新宿⇒盛岡)@11,400*7名=¥79,800、シャトルバス乗車券(盛岡⇄小田越) @2,700*7名*往復¥37,800 鉄道運賃{小田急(本厚木⇄新宿)@494*往復¥988、JR 乗車 券(盛岡⇒平泉)@1,490*7 ¥10,430 新幹線指定席特急券(盛岡⇒北上)@2,560*7 ¥17,920 新幹線指定席特急券(一ノ関⇒大宮)@3,820*5 ¥19,100@5,470*2 ¥10,940 JR 乗車券(平泉⇒東京都区内)@5,130*5 ¥25,650@7,340*2 ¥14,680 タクシー代(平泉~民宿 往復¥1,860*2 ¥3,720、民宿「おっきり」宿泊代@8100*7名=¥56,700、巡回バス「るん るん」1日フリー乗車券@400*7 ¥2,800 拝観料(中尊寺@800、毛越寺@500、高館義経 堂@200)*7名=¥10,500、盛岡駅ロッカー費用 ¥500 平泉駅ロッカー費用 600*2 ¥1,200 通信費 ¥1,000 カンパ金 ¥180				
歩行/行動時間		歩行時間	休憩時間	行動時間	
	ガイドブック	4:10			行動時間比(実行/計画) 0.834
	計画	4:50	0:55	5:45	歩行時間比(実行/計画) 0.843
	実行	4:05	0:50	4:55	歩行時間比(実行/ガイドブック) 0.987
実行コースタイム記録					
7/26(金) 小田急 高速バス 7/27(土) シャトルバス 1:15(休憩5分) 1:10(休憩5分)					
本厚木駅==新宿バスタ==盛岡駅==小田越……………五合目……………早池峰山					
20:56 22:20 6:00/7:10 9:24/9:30 10:45/10:50 12:00/12:30(昼食)					
0:40 1:10 シャトルバス 新幹線/東北本線 タクシー 7/28(日) タクシー 0:20					
……………五合目……………小田越==盛岡駅==平泉駅==民宿おっきり(泊)==平泉駅……					
13:10/13:15 14:25/14:42 17:20/17:55 18:47 19:00/翌8:30 8:50/9:00					
2:50(含昼食) JR 東北線 新幹線 JR 小田急線					
毛越寺==平泉文化遺産センター==中尊寺==道の駅平泉==平泉駅==一ノ関駅==大宮==新宿					
9:20/9:50 9:55/10:20 10:30/13:20 13:30/14:45 14:55/15:50 17:58/18:13 18:44/18:57					
本厚木 20:07					
コースの概要、特記事項、反省事項等					
<p>天気が心配されたが、小雨決行ということで実施を決めた。夜行バスで盛岡に早朝到着し、盛岡駅前の定食屋で朝食を済ませてシャトルバスを待った。シャトルバスは岳駐車場で乗り換え、小田越に到着した。準備運動を済ませ、出発。頂上は霧で見えなかったが、登山道はよく整備されていて歩きやすかった。途中から、岩場になり、しかも滑りやすかったので、気を付けながら、また、早池峰山の固有種であるハヤチネウスユキソウを探しながら登った。さすが、花の百名山と言われるだけあり、たくさんの花に出会うことができた。ハヤチネウスユキソウ以外にも、チシマフウロ、ミヤマアズマギク、ヨツバシオガマ、ハクサンチドリ、サマニヨモギ、ホツツジ、キバナノコマノツメ、ミヤマハンショウヅル、チングルマなどが私たちを迎えてくれ、目を楽しませてくれた。頂上に着くと、霧の晴れ間から下界を望むことができた。「早池峰山に登るのは4回目だが、初めて下界が見えた。」と言っている人がいたので、私たちはとてもラッキーだったと感じた。昼食を済ませ、下山を開始したが、だんだんと晴れてきて、日差しが暑かった。小田越登山口まで戻ると、案内の人が、「天気予報が外れた。午後は雨のはずだったのに。」と言っていたので、やっぱりラッキーだったと感じた。振り返ると、登ってきた早池峰山を仰ぎ見ることができた。ずっと以前に早池峰山には登っていたが、全くと言っていいほど、記憶に残っていなかった。今回、改めて早池峰山の魅力を実感することができ、嬉しかった。岩と緑のコントラストの美しさと花の見事さを堪能することができた。</p>					

下山後、盛岡から北上まで新幹線、北上から東北本線で平泉までと予定していたところ、SL の S さんが乗換案内を調べてくれた。それによると、盛岡から一ノ関まで行き、平泉に戻るほうが 1 時間近く早く到着できるとわかった。おかげで、民宿への到着も早まり、ゆっくり食事をする事ができた。しかも、新幹線料金は変わらなかったというおまけつきだった。

民宿「おつきり」では、気さくで優しいおかみさんが迎えてくれ、食事も贅沢な海の幸、山の幸だった。殻付きウニ、ハマグリ、吸い物、前沢牛の握り、フキの煮物、手作りうどん、ホタテの貝焼き、焼肉、しゃぶしゃぶ、すき焼きの 3 種類から各自が選べる前沢牛料理、最後に、当日が土用の丑の日だからと、ウナギのかば焼きまで出てきたときは驚いた。3 種類位の献立はコンロ付きで熱々を食べることができるという心遣いだったので、皆、感激していた。中には、「今までで一番おいしかった。」と言っている人もいたくらいだった。山でなくても、料理をまた食べに来たいと思わせてくれる民宿だった。食後は、おなががいっぱいで、2 次会をする余裕もなく皆就寝した。

翌日は、朝食を済ませ、8:30 に民宿を後にした。まず、平泉駅で荷物をロッカーに預け、軽装で毛越寺に向かった。朝から日差しが暑い中だったが、毛越寺の浄土庭園ではその広さと、石や木々の配置のすばらしさに感動した。平泉には巡回バスがあり、頻繁に乗り降りすることができたので、毛越寺まで以外は歩くことなく、平泉文化遺産センターや中尊寺、道の駅平泉を回ることができた。時間的にも余裕がありすぎるほどで、平泉駅では相当のんびりした。中尊寺は初めて訪れたという人もいて、金堂への有名な階段での記念撮影は思い出に残ったと思う。

今回は早池峰山登山と平泉観光という贅沢な山行となり、民宿での贅沢な献立とともに思い出に残るものとなった。早池峰山は登山道が整備され、ピストンでの登山ということで、特に危険だと思われる箇所はなかった。ただ、雨で岩が濡れているような場合は、とても滑りやすく危険を伴うと感じた。今回は途中ぽつぽつと雨が落ちてきたが、すぐに止み、岩が濡れるほどのことがなかったことが幸いだった。また、皆さんにご協力いただき、楽しく無事に山行を終えることができたことを心から感謝しています。ありがとうございました。